

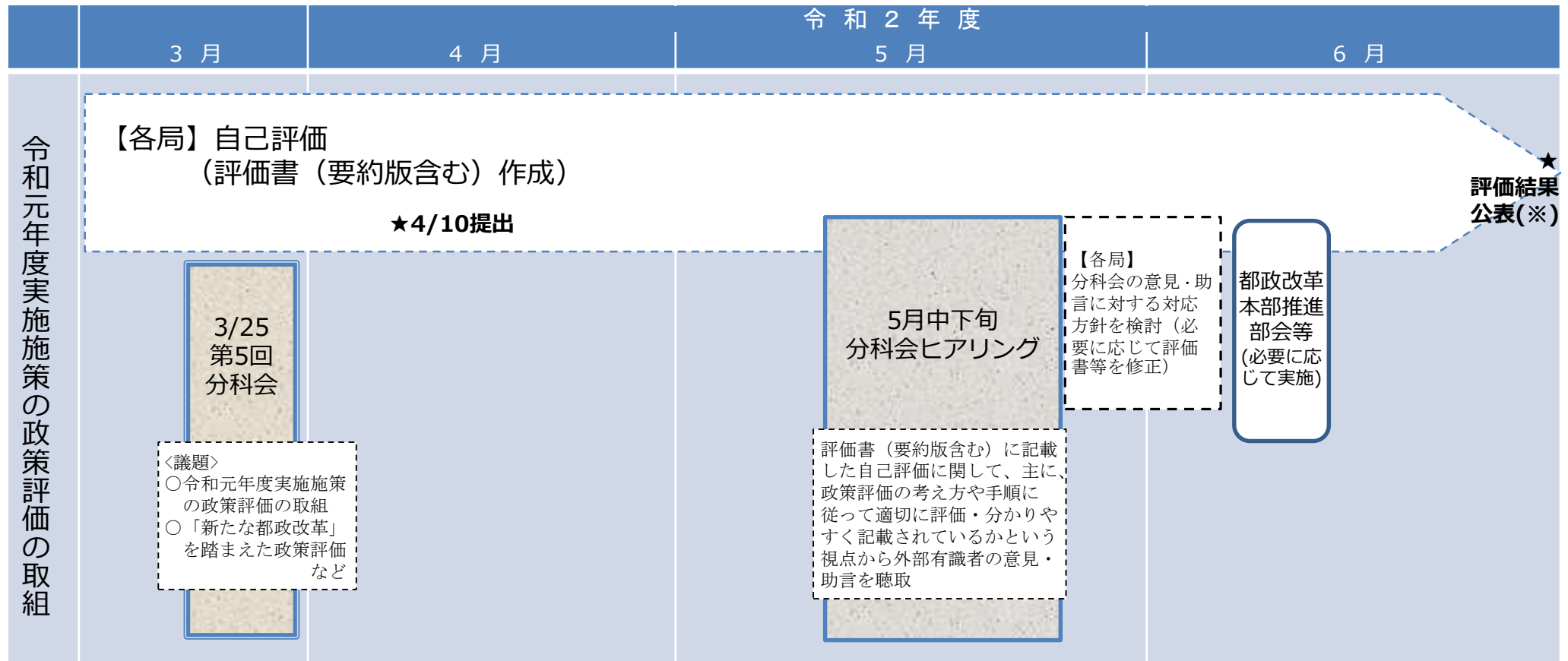
- 令和元年度の政策評価では、各局（21局）が見える化改革の1ユニットを対象に、定量的なアウトカムを中心とした指標・目標を設定し、都政改革アドバイザー会議 政策評価分科会から意見・助言を踏まえて対応
- 令和2年2月、政策評価分科会での議論を踏まえ、令和元年度の政策評価における評価内容等を改善

項目	内容（下線部分が改善箇所）	改善ポイント
評価内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 指標・目標の達成状況を点検し、<u>目標と実績の乖離等が生じた要因を分析</u> ○ <u>社会・経済状況や都民ニーズに合っているか、必要性・妥当性等を検証</u> ○ <u>年度途中の状況に応じた創意工夫、見直し、改善の確認</u> ○ <u>上記を踏まえた施策に対する見解を示した上で、目標達成等に向けた課題を抽出</u> ○ 施策の今後の方向性を提示 ※ 各局の自己評価に対し、外部有識者（都政改革アドバイザー会議 政策評価分科会）が意見・助言 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【政策評価講習会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 成果志向の考え方を着実に浸透させるため、各局を対象に外部有識者による講習会を開催（令和2年2月4日、7日） 《内容》 講義：成果志向の意義、指標・目標の設定や自己評価のあり方などに関連する、必要な知識・ノウハウ等を講義 演習：モデル事例を活用したグループワーク形式により、実践的に演習 </div>	<p>「指標に基づく客観的分析」、「社会変化への対応の検証」、「年度途中の改善状況の確認」という視点から点検・分析</p>
情報公開	<ul style="list-style-type: none"> ○ 評価書は、施策の構成や評価内容を論理的に分かりやすく示すために必要な項目のみとし、<u>簡潔な記載を重視</u> ○ 都民に分かりやすく説明する観点から、<u>評価内容のポイントを示した要約版も公表</u> 	<p>評価内容のポイントを明示</p>

令和元年度実施施策の政策評価（2 / 2）

- 各局は、令和元年度に実施した施策について、令和2年度早期に行う政策評価分科会との意見交換（分科会ヒアリング）を踏まえて、自己評価を実施する

【今後のスケジュール】



※評価書（要約版含む）を
都政改革本部ホームページで公開